

令和6年度第1回岩手県企業局経営評価委員会 議事録

令和6年7月9日(火) 14時00分 から 15時30分 まで  
 岩手教育会館カンファレンスルーム200

次 第

- 1 開 会
- 2 挨拶
- 3 議 題
  - (1) 令和5年度決算概要について
  - (2) 令和5年度経営実績の評価について
  - (3) 第1期中期経営計画期間の評価について
- 4 閉 会

所 属		氏 名
委員長	一関工業高等専門学校	あかし なおゆき 明石 尚之
委 員	いわぎんリサーチ&コンサルティング株式会社	あべ えいこ 阿部 瑛子
〃	岩手県立大学総合政策学部	いずみ けいこ 泉 桂子
〃	早稲田大学水循環システム研究所 株式会社群馬東部水道サービス	なみかわ すずむ 濤川 進
〃	盛岡ガス株式会社	まつかわ けん 松川 顕
企業局	局長	なかさと ひろみ 中里 裕美
〃	技監兼技師長	むらかみ としひろ 村上 敏弘
〃	次長兼経営総務室長	あさぬま たまき 浅沼 玉樹
〃 (経営総務室)	特命参事兼管理課長	まつもと さとる 松本 哲
〃	予算経理担当課長	さきき のぞみ 佐々木 のぞみ
〃 (業務課)	総括課長	いとう たかゆき 伊藤 隆行
〃	事業担当課長	すがわら ひであき 菅原 英明
〃	電気課長	み お と もあき 三尾 友明
〃	土木・施設担当課長	こにし たつや 小西 達哉
〃 (施設総合管理所)	施設総合管理所長	たかはし ひろし 高橋 浩
〃 (県南施設管理所)	県南施設管理所長	むろつき あつし 室月 敦
事務局	経営総務室 経営企画課長	しらい たかあき 白井 孝明
〃	経営総務室 経営企画担当 主任主査	きくち ともや 菊池 智也
〃	経営総務室 経営企画担当 主査	ひがしの じゅん 東野 淳
〃	経営総務室 経営企画担当 主任	たかむら たくみ 高村 匠

(委員 50 音順 敬称略)

---

---

(発言者)

(発言内容)

【 1 開 会 】

浅沼次長

定刻となりましたので、ただいまから、令和6年度第1回岩手県企業局経営評価委員会を開催いたします。

開会に先立ちまして、本日出席しております職員のうち、今年度の人事異動で新たに着任した職員を紹介いたします。

まず、特命参事兼管理課長の松本 哲でございます。

次に、予算経理担当課長の佐々木 のぞみでございます。

次に、経営企画課長の白井 孝明でございます。

次に、業務課総括課長の伊藤 隆行でございます。

次に、電気課長の三尾 友明でございます。

次に、施設総合管理所長の高橋 浩でございます。

最後に、私、次長兼経営総務室長の浅沼 玉樹と申します。

この岩手県企業局経営評価委員会は、基本的に公開として開催することとしており、ホームページ等でも掲載しているところです。本日の傍聴は報道関係者1名となっております。

それでは、お手元の次第により、進行してまいりたいと存じます。

開会に当たりまして、企業局長の中里よりご挨拶申し上げます。

【 2 挨拶 】

中里局長

皆様、大変お忙しい中、また、お足元の悪い中、ご出席いただきましてありがとうございます。

昨年度、皆様からさまざまご意見を頂戴して、令和6年度から令和8年度までの3か年を計画期間とする第2期中期経営計画をお陰様で策定させて頂き、今年度を初年度とする計画期間が始まっているところです。

電気事業におきましては、再開発を進めている入畑発電所と胆沢第二発電所の既設電気設備の撤去が完了しており、今年度は、新たな設備を設置するための土木工事や機器製作を進めてまいります。また、水力発電所の新規開発に向けた取組としまして、有望地点の開発の可能性について調査を進めてまいります。

工業用水道事業では、昨年度に新北上浄水場が一部供給開始となったところですが、将来の新たな水需要に対応するため、引き続き、新北上浄水場建設事業の第2期工事を進めてまいります。

本日は、「令和5年度の経営実績評価」に加えまして、「第1期中期経営計画期間全体を通しての評価」についても、ご説明させていただきますので、委員の皆様におかれましては、様々な視点から、忌憚のないご意見をいただきますようよろしくお願いいたします。

簡単ではございますが、開会の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



---

松川委員 意見でございますが、電気についてはスマート保安導入計画、工業用水道事業についてはスマートメーターや管路漏水監視システムについて、導入を検討されているということで、費用がかかることかと思いますが費用対効果を見ながら進めて頂ければと思います。

これからますます人への負荷を考えていかなければいけない時代になってくると思いますので、AIとかIoTを活用して、この計画をぜひ推進していただきたいと思いました。よろしく願いいたします。

白井経営企画課長 貴重なご意見ありがとうございます。

ただいま委員からご意見頂きましたが、今後は人手不足等を勘案して省力化、効率化というものを図っていかなければならないというところがございますので、昨年度策定いたしましたスマート保安導入計画、これにつきましては、電気も工業用水も網羅したものになっておりますので、このロードマップに従いながら取り組みを順次進めて参りたいと考えております。

松川委員 昨年見学しました梁川発電所には監視カメラがたくさんありましたが、このカメラ映像が皆さんのスマートフォンで閲覧できるのもこの取り組みの一環ということでよろしいですか。

白井経営企画課長 おっしゃる通りでございます。

カメラの映像につきましては、スマートフォンなどからも閲覧できるような形に仕組みを作っております。

濤川委員 資料1 2ページに「関係部局と連携し、新規立地企業の情報収集」といった記載がありますが、具体的な説明をお願いいたします。

菅原事業担当課長 新規立地企業の情報収集ですけれども、企業立地の担当部局である商工労働観光部との連携というのが、優先的に取り組ませていただいているところです。昨年及び今年もですが、東京に行きまして、企業ネットワークいわてという誘致企業の皆様と知事が懇親される機会がございまして、そこに局長も出席したというのがまず1点でございます。

それから、立地している北上市と金ヶ崎町の関係部局とも当然連携をしていかなければなりません。関係機関との連絡会議を年1回開催し、情報収集させていただいております。このように、新規立地企業の情報収集をして、引き続き、給水の拡大を図っていくところでございます。

濤川委員 供給エリアの工業団地にはまだスペースがあるのですか。

菅原事業担当課長 北上工業団地につきましては、半導体企業が拡充を進めているところで

す。それから、岩手中部工業団地につきましては、新聞記事にも出ていましたが、金ヶ崎町が拡大を進める考えがあると伺っているところです。

阿部委員 資料2 5ページ(3)①1)に、「令和6年4月に導入された発電側課金への対応」との記載がありますが、こちらに関しては基本的にもう契約済みということで、発電費用には入っていないという認識ですが、今後、例えば令和7年度分からとか契約変更を行っていくような形になるのでしょうか。

---

三尾電気課長 発電側課金ですが、これまで小売電気事業者が負担してきたものを、今年の4月から発電事業者も負担する必要が生じたものです。

この発電側課金は、発電事業者が電力広域的運営推進機関というところに納めるのですが、この分は小売電気事業者から費用として認められているものになります。当局が電力広域的運営推進機関に納める分を、電力供給契約を締結している3者の小売電気事業者から電力広域的運営推進機関に納めていただくことで確認書を取り交わしたところでした。

明石委員長 そのほかご質問、ご意見等はございませんか。

いくつか質問がございましたが、修正、追記の必要はないと思いますので、令和5年度経営実績の評価は、事務局案のとおりにしたいと思います。

続きまして、第1期中期経営計画期間の評価について、事務局から説明をお願いいたします。

### 【 3 議 題 】

#### (3) 第1期中期経営計画期間の評価について

第1期中期経営計画期間の評価について

白井経営企画課長が下記資料に基づき、説明を行った。

【資料3】第1期中期経営計画期間（R2～R5）評価の総括

【資料4】第1期中期経営計画期間（R2～R5）経営評価総括表

【参考資料3】長期経営方針期間の収益と費用の推移

明石委員長 ただ今の説明について、ご質問、ご意見等はございませんか。

泉委員 質問が2点、意見が1点ございます。

1つめ、資料4 5ページ(2)①1)に、電力自給率の向上とあるのですが、こちらは県内自給率の向上という理解でよろしいでしょうか。

2つめ、資料4 5ページ(3)①について、先ほど事務局の説明の中で「令和6年度導入予定」から「令和6年度に導入された」と訂正がありましたが、令和5年度の総括であれば予定のままでも良いのではないのでしょうか。

3つめ、資料4 9ページ(2)取組内容の達成状況で、職場の働きやすさ向上が令和3年度からずっとBになっていて、評価についてはご説明の内容で納得したのですが、上の表の参考指標を見ると、職員満足度の項目は令和3年から令和5年度にかけて10ポイント近く上昇をしております。

これはきっとアンケートだと思うので、主観的なものかと思いますが、せっかく10ポイントぐらいアップしているのに、評価上どうしても、働きやすさがBになってしまうのは少しもったいないという印象を受けました。

以上です。

白井経営企画課長 1つめ、電力自給率の向上につきましては県内というご認識でよろしいです。

2つめ、説明の中で修正をさせて頂いた導入予定のところについて、現

---

---

時点に置き換えて説明させて頂きました。確かに、令和5年度時点での評価とすれば導入予定という表現にもなりますので、文言について検討させて頂きたいと思います。

3つめ、職場の働きやすさ向上ですが、おっしゃるとおり満足度の指標は向上しているところですが、複数項目を評価している中で、一部未達のもので発生してB評価になっているところ。職員の満足度向上の部分については、アピールできるように、今後、表現の方法については考えていきたいと思います。

松川委員

職場の働きやすさ向上について、令和3年度からの評価がBとなることは理解いたしました。

女性用トイレについて、これは私どもの会社にもいえますが、現場や技術など、現業がメインだとどうしても女性が少ない。ここ数年は、毎年女性が入ってきていまして、現場にも出ているのですが、これからは男性、女性が関係ない職場になってくると思いますし、特にトイレは大事だと思いますので、女性目線での職場づくりにも取り組んでいていただきたいなという意見です。

白井経営企画  
課長

ご意見、大変ありがとうございます。委員がおっしゃられた視点で、今後対応して参りたいと思いますし、また、働き方改革もごございますので多様な働き方に配慮した形で、職場環境づくりに努めて参りたいと考えております。

明石委員長

そのほかご質問、ご意見等はございませんか。

事務局から資料の修正すべき点について報告がありましたが、修正内容については、委員長に一任させて頂くことでよろしいでしょうか。(各委員から異議なし)

それでは最後にその他となりますが、何かございますでしょうか。

ないようでしたら、本日予定しておりました議題はすべて終了となります。スムーズな議事進行にご協力頂きましてありがとうございました。残りの議事進行は事務局にお返しします。

#### 【 4 閉 会 】

浅沼次長

明石委員長、ありがとうございました。

委員の皆様、本日は貴重なご意見、ご助言を賜りまして誠にありがとうございました。

本日いただいたご意見を参考にさせて頂きながら、業務や課題に引き続き取り組み、第2期中期経営計画を推進して参りたいと思います。

本日の審議に関する議事録につきましては、各委員の皆様には照会させて頂き、確認して頂いた上で、ホームページに掲載させて頂きます。

また、本日の経営評価委員会をもちまして、泉委員と松川委員が任期満了に伴い、ご退任となります。両委員におかれましては、平成28年から委員に就任して頂きまして、8年間にわたり、本企業局の経営に

---

---

---

ついて、的確なご意見、ご助言を頂戴して参りました。

これまで企業局の経営のため、ご尽力をいただきましたことに、改めて御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

退任に際しまして、大変恐縮でございますけれども、お一人ずつお言葉を頂戴できればと思います。泉議員お願いできますでしょうか。

泉委員

8年の長い間、企業局のことをいろいろ勉強させていただきまして、本当にお礼を申し上げます。

最後、僭越ですが申し上げたいことが2つあります。

1つは、企業局の皆さんがされているお仕事は、これからの岩手や世界にとってすごく大事なものになってくると思います。その大事なお仕事に励んで頂いていることに本当に敬意を表しますということをお伝えしたいです。

今日は2050年の目標のこともありましたけど、まずはその2030年の目標に向けて、化石燃料で作った電気と企業局で作った電気は全く価値の違う素晴らしい電気だということ、私もこの仕事を通じてすごく感じましたし、着実にそういう世の中になってきているということに、すごく希望を感じられる仕事でしたので、本当に感謝申し上げます。

2つ目ですが、こういったお仕事のよさ、意義というのを、県民なり、世界に発信していくということが今後ますます重要になっていくと思います。

本当にもったいないといえますか、この電気の価値ですとか、県の財政、医療局への貸し付けといったことを、県民の皆さんにどうアピールしていくか、私どもは、この委員会を通じて重々知っているのですが、一般の県民、この委員を仰せつかる前の自分もそうですが、知らなければやってないことというふうに見られてしまいますので、発信力というのはこれからますます重要になってくると思います。

企業局のホームページですとかニュースレターですとかパンフレットを私も目にしておりますが、もう少し工夫が必要かなど。この何十億という利益の中の幾ばくかを、デザインとか情報発信に戦略的に使っていないと、やってないというふうに取りられてしまいかねないのが本当にもったいないと思っております。

先ほど松川委員からもお話がありましたけども、例えば、仙台市の水道局は、10年ぐらい前からすごく見違えるようにパンフレットがやわらかく親しみやすくなっております。そういったことを少し今後検討していただきましたら、企業局ファンとして私もとても嬉しいです。また、企業局のホームページを見ますと、みずりん、みどりんの着ぐるみができましたって書いてありますが、これは問題があると思っております。例えばくまもんの着ぐるみをくまもんの着ぐるみとは言わないと思います。くまもんはくまもんであるように、みずりん、みどりんも着ぐるみではなく、みずりん、みどりんであると、まずホームページをそのように修正して頂くところから始めていただけたら本当に嬉しいなと思

---

います。

これからも企業局ファンとして注目して参ります。長い間、ありがとうございました。

浅沼次長

励ましの言葉から、貴重なご指摘、ご発言を頂戴しまして本当にありがとうございます。

それでは恐縮ですが、松川委員お願いいたします。

松川委員

8年前から、泉委員と一緒に評価委員に携わらせていただきました。あつという間の8年でしたが、泉委員からもありましたように、お話を一緒にさせていただく中で、本当に大きな事業されているということに認識してきましたし、県への財政支援ですとか、他会計への貸付等、岩手県民への生活に大きな寄与されているということを感じました。泉委員がおっしゃったとおり、携われればわかるのですが、ぜひ発信力を強めていただきたいと思います。

電気事業であれば、この8年で大きく変わったように、カーボンニュートラルへの取組というのが、国内はもちろん世界的にも広がってきておりますので、まさにそこは企業局の行っている事業がマッチングするところですし、工業用水につきましても、新たな水需要が大きく望まれるということで、非常に大きな明るい未来があると認識しております。

ただ、課題としては、激甚化する災害ですとか、技術的な人の確保、100年間施設を持たせるための修繕ですとか、このような大きな課題があるかと思いますが、皆さんのお力で成し遂げていかれると思っております。

私も泉委員と一緒に、これからは一ファンとして、車の運転が好きですから、胆沢ダム、早池峰ダムなど、残りまだ何ヶ所もあるので、これから巡りたいと思います。

8年間とても勉強になりました。ありがとうございました。

浅沼次長

ありがとうございました。

泉委員、松川委員から発信力などについてご発言頂きましたけど、今回委員をやっていたいただいたことを通じまして当局のご理解をいただいたり、これからも応援していただけるということで、本当にありがたく思っております。

それでは最後に、閉会に当たりまして、局長から一言御礼を申し上げます。

中里局長

本日は長時間にわたりありがとうございました。

計画や評価について、局内でもかなり時間をかけて話し合いをして資料を持ってくるのですが、いつも皆様から鋭いご指摘、ご意見を頂戴して、やっまとまるということで本当にありがたく思っております。

本日もご質問、ご意見を頂戴しましてありがとうございました。

そしていつも、本日もそうですけれども我々が前向きにもっと頑張らなければいけないというような、温かいご意見を頂戴することが本当にありがたいと思っております。

---

---

泉委員、松川委員におかれましては、これからもファンでいて頂けるという温かいお言葉を頂戴しました。本当にありがたいことだと思っております。引き続きよろしく願いいたします。

評価につきましては、本日頂きましたご意見を踏まえまして、今年度、そしてこれからの取組に活かしていきたいと思っております。

企業局の今後の事業の推進につきまして、ご支援、ご協力をいただければと思います。

本日はどうもありがとうございました。

浅沼次長

それでは、これを持ちまして、令和6年度第1回岩手県企業局経営評価委員会を終了いたします。ありがとうございました。